



2026年4月24日

各位

会社名 日本車輛製造株式会社  
代表者名 代表取締役社長 田中 守  
(コード: 7102、東証プライム、名証プレミア)  
問合せ先 執行役員総務部長 荒木 繁  
(TEL. 052-882-3316)

### 2026年3月期通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2025年10月28日に公表しました2026年3月期の業績予想につきまして、本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2026年3月期の連結業績予想と実績値との差異 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(単位: 百万円 %)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想 (A)	98,000	8,200	8,600	8,000	554.41
実績値 (B)	99,971	11,615	11,986	11,661	808.18
増減額 (B-A)	1,971	3,415	3,386	3,661	—
増減率 (%)	2.0	41.6	39.4	45.8	—
(参考) 前期連結実績 (2025年3月期)	96,340	6,935	7,297	6,416	444.62

#### 2. 2026年3月期の個別業績予想と実績値との差異 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(単位: 百万円 %)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	98,000	8,000	8,500	10,200	706.82
実績値 (B)	99,068	11,410	11,970	14,005	970.56
増減額 (B-A)	1,068	3,410	3,470	3,805	—
増減率 (%)	1.1	42.6	40.8	37.3	—
(参考) 前期個別実績 (2025年3月期)	94,268	6,530	6,921	6,191	429.01

#### 3. 差異の理由

売上高は、各事業が想定よりも堅調に推移したことから増加いたしました。また、各利益は、売上高の増加や製品構成の変化などにより全体の利益率が向上したことに加え、品質向上、低コスト化、業務の効率化の取組みを推進したことも寄与しました。

引き続き、品質向上や低コスト化、業務の効率化を更に推進し、経営体力の強化に努めてまいります。

以上